負荷心電図検査ってなあに？



©joshibi

ふかしんでんずけんさ

負荷心電図検査ってなあに？

負荷心電図検査は、運動をする前と後で心臓の働きがどのくらい変わるかを調べる検査です。音に合わせて階段を昇り降りしたり、その場でジャンプをしたりします。







運動したあとの心臓の
はたらきをみるけんさだよ！

みんなにがんばってもらいたいこと

なるべく一生懸命に運動をしてくださいね。

ただし、気分が悪くなったり、胸が痛くなったり、つかれて運動が続けられなくなったら、がまんしないで検査の人にすぐに教えてね。

運動が終わったらすぐにベッドに横になって心電図をとります。

このときは少しの間だけ、動かないようにがんばってね。



気分が悪くなったらすぐにおしえてね！

生理検査室から保護者の方へ

◆負荷心電図の検査は、まず安静時の心電図を取った後に、階段の昇降やその場でのジャンプなど、ある一定の負荷を心臓にかけて、心電図の変化を見る検査です。

◆検査には20分～30分程度時間がかかります。検査前にお手洗いをすませて下さい。

ご不明な点は担当技師まで

お尋ね下さい。